



for YAMAHA MT-07

全年式対応

**ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け！
高性能カートリッジフォークへ MT-07 をアップグレード！**



TASC for YAMAHA MT-07 ¥90,000 (税抜) TASCMT07

TASC は部品単品での販売はしていません。TASC の組み込みには高度な技術を要するため、弊社にて組み込み作業を行います。表示価格には組み込み工賃が含まれております。

TASC 組み込み時に消耗部品の交換料金 ¥7,800 (税抜上代)

交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール (ダストシール、オイルシールは SKF)

ノーマルフォークスペック

ダンピング
アジャスター
非装備

ダンパー
ロッド
フォークタイプ



TASC フォークスペック

伸側
ダンピング
アジャスター

圧側
ダンピング
アジャスター

カート
リッジ式
高性能
積層シム

TASC 内部イメージ
(写真は MT-09)

カートリッジフォークへ 走りを楽しむ MT-07 乗りに贈る逸品

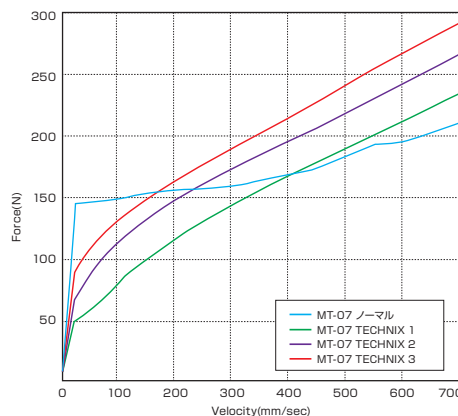
純正フォークには減衰力調整機能がないものを採用している MT-07。柔らかめの設定ですが、ブレーキング時は余計に動きすぎることなく奥での踏ん張りも効きます。バランスのとれたフロントフォークだけに、調整機能がないのが悔やまれます。

そこで、Technix では TASC キットを MT-07 向けに新たに開発。高性能積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。片側をコンプレッションダンパー、もう片方をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更。ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで純正の良さを損なわず、ストリートからスポーツ走行まで幅広いシチュエーションで最適な特性を得ることが可能になります。

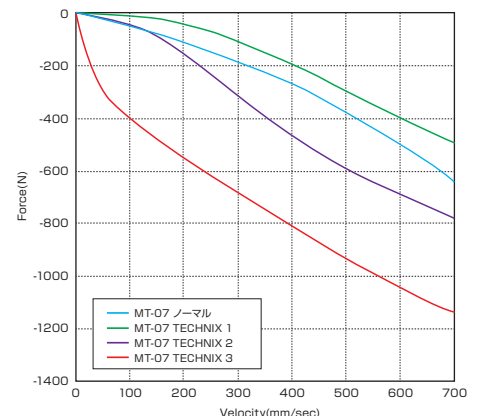


ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

MT-07 TASC コンプレッションの比較例



MT-07 TASC リバウンドの比較例



ストリートセット

低速、低荷重でも乗り心地を損なわないように減衰力は弱め、小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。フロントタイヤが路面に留まるよう伸び側減衰を若干効かせ気味にセットアップ。

ワインディングセット

積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナにアプローチすることを前提にストリートよりも圧側減衰を掛ける。切り返して軽快に車体を操る為に、リバウンドを効かせ路面への追従性を上げるセットアップ。

サーキットセット

フルバンク状態でもフロントタイヤを路面に留まらせる為にリバウンドも強めにセット。フロントタイヤにしっかりと荷重を掛け、積極的にライダーがマシンを曲げていける仕様で、サーキット走行で「攻める」走りをするライダー向けのセットアップ。レース仕様としてレートを上げた社外スプリングでもワイドな調整幅をもつ TASC なら対応可能。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。



有限会社テクニクス 〒344-0032 埼玉県春日部市備後東 4-5-40 TEL:048-733-9055 FAX:048-733-9056 MAIL: shock@technix.jp URL: www.technix.jp

【ご注意】：製品の改良・相場の変動により、価格・仕様は予告無く変更される場合があります。掲載の色調は環境により実際と異なる場合があります。